

(文部省試案)

中學校に  
於ける

職業家庭科學習指導要領大綱

職業教育研究會編集  
「職業と教育」第三號

## 中學校における

# 職業家庭科學習指導要領大綱

### — 文部省試案 —

#### 一、性 格

- 一、中學校における職業・家庭科は、實生活に役立つ仕事を中心として、家庭生活、職業生活についての理解を深め、實生活の充實發展を目ざして學習するものである。
- 二、職業・家庭科の仕事は啓蒙的經驗の意義をもつとともに、實生活に役立つ知識技能を養うものである。
- 三、職業・家庭科の學習内容は、地域社會の必要と、學校や生徒の實情によつて特色をもつものである。

#### 二、目 標

- 一、實生活に役立つ仕事をすることの重要性を理解する。
- 二、實生活に役立つ仕事についての基礎的な知識・技能を養う。
- 三、協力的な明るい家庭生活、職業生活のあり方を理解する。
- 四、家庭生活、職業生活についての社會的・經濟的な知識・理解を養う。
- 五、家庭生活、職業生活の充實、向上を圖ろうとする態度を養う。
- 六、勤勞を重んじ、楽しく働く態度を養う。
- 七、仕事を科學的、能率的に、かつ安全に進めようとする能力を養

- 五。
- 八、職業の業態及び性能についての理解を深め、個性や環境に應じて將來の進路を選択する能力を養う。

#### 三、教 育 内 容

##### 一、仕 事（別表）

職業・家庭科の仕事をそれぞれの技能の違いに基いて分類すると別表のようである。各項目内の仕事を全部とり上げる必要もないし、また、一項目内の仕事をまとめて指導しなければならぬわけでもない。適當なものを選択して、直接關係あるものは、たがいに結び合わせて指導することが望ましい。

##### 二、技 能

それぞれの仕事に必能な技能があるが、ここに上げることを省略した。各學校では、それぞれの仕事から具體的な技能を拾い上げて指導計畫を立てることが望ましい。

##### 三、技術に關する知識・理解

この本では、とりあえず、仕事に直接關係があると思われる技術に關する知識・理解をそれぞれの仕事の下に列示した。これらの中には、必ずしも、その項目の仕事だけでなく、他の項目や社會

的・経済的な知識・理解と関連して指導した方がよいものもある。

四、職業生活、家庭生活についての社会的、経済的な知識・理解  
職業・家庭科でとりあげる職業生活、家庭生活についての社会的・経済的な知識・理解を示すことのできるようである。これらも、直接に一つ一つの仕事に結びつけて指導した方が都合のよいものは、それぞれの仕事と一體として指導することが望ましい。

(一) 家庭生活のあり方

(二) 家庭生活と職業

(三) 衣食住の經理

(四) 家庭と保育

(五) 家庭經濟

(六) 郷土の産業と職業

(七) わが國の重要産業の相互關係及び職業の現況と動向

(八) 職業と國民經濟

(九) 作業の能率と安全

(一〇) 休養と衛生

(一一) 雇傭と職業の安定

(一二) 個性と適職

(一三) 選職と進學

(一四) 生活改善

#### 四、教育計畫の基準

##### 一、全體について

(一) 各生徒が十二項目の仕事の技能および技術に關する知識・理解を學ぶと同時に、家庭生活職業生活についての社会的・経済的な知識・理解を養うように計畫すること。

(二) 十二項目の仕事は社會の必要、學校・生徒の實情に應じて適當なものを選択し、各項目を組合わせ、知識・理解と十分に關連を保つて指導するように計畫すること。

##### 二、第七學年について

(一) 各生徒が次の四分類、六項目以上にわたつて學ぶように計畫すること

第一類 栽培。飼育。漁。食品加工

第二類 手技工作。機械操作。製圖

第三類 文書事務。經營記帳。計算

第四類 調理。衛生保育

(二) 上の各級の學習時間は、それぞれ二〇—六〇時間とする。

(三) 家庭生活、職業生活についての社会的・経済的な知識・理解を深めるように指導すること。

(四) 各學校では男子向き、女子向きの課程を設けることができる。

##### 三、第八學年について

(一) 各生徒が二分類以上、四項目以上にわたつて學ぶように計畫すること。

(二) 家庭生活、職業生活についての社会的・経済的な知識・理解を總時間の四分の一程度學ぶようにすること。

(三) 各學校では二つ以上の課程を設け、生徒にその一つを選択學習させること。

##### 四、第九學年について

(一) 各生徒が二分類以上、四項目以上にわたつて學ぶように計畫すること。ただし三つ以上の課程を設ける學校においては、その一つは一分類または二分類にわたつて三項目の課程とする。

ことができる。

(一) 家庭生活、職業生活についての社会的・経済的な知識・理解を總時間の四分の一程度學ぶようにすること。

(三) 各學校では二つ以上の課程を設け、生徒にその一つを選択學習させること。

五、選擇の時間について

選擇の時間は地域社會の要求、學校の狀況、生徒の希望、他教科との關係などをあわせ考えて、必修の時間の内容の發展的なものと、必修の時間で指導しないものの中から適當であると思われるものを選び課程を構成して學習させる。

別表

しごと

技術に関する知識・理解

大項目 中項目 小項目

例

栽培 農 耕 稻 水稻、オカボ  
作物と氣象  
麥 大麥、小麥、はだ  
作物と土  
か麥 栽培の方法  
豆 ダイズ、アズキ、  
作物の繁殖  
ナンキンマメ 作物の品種  
芋 ジャガイモ、サツ  
肥 料  
マイモ

園 藝 野 菜

その他 茶、麻、桑

トマト、ナス、キ 作物の病氣  
ウリ、カボチャ、 害虫  
ネギ、ハクサイ、 農具  
ダイコン、ニンジ 家庭菜園庭、  
ン、タマナ、タマ 花だん

漁

養 蠶

蠶

網 釣

その他

海洋、氣象  
漁船、航法  
水産生物の種

飼 育

養 畜

畜

家 畜

家きん  
ニワトリ、アヒル、  
七面鳥、小鳥

繁 殖  
病 氣  
害 虫

造 林

育 苗

植 付

ナラ、クスギ、マ  
ツ、スギ、ヒノギ、  
キリ、タケ

森林植物と氣  
候・土地  
造林の方法

果 樹

ネギ、ハウレンソ  
ウ  
ナシ、リンゴ、ブ  
ドウ、ミカン、カ  
キ、モモ、クリ

草花、花木、庭木  
シイタケ

花 他

ナラ、クスギ、マ  
ツ、スギ、ヒノギ、  
キリ、タケ

森林植物と氣  
候・土地  
造林の方法

手 植

同 右

造林の保護  
炭焼き法

手 入

まき切り、炭焼き  
牛、馬、ウサギ、  
ヤギ、ヒツジ、ブ  
タ

飼育の方法  
品 種  
繁 殖

同 右

同 右

炭焼き法

薪 炭

まき切り、炭焼き  
牛、馬、ウサギ、  
ヤギ、ヒツジ、ブ  
タ

飼育の方法  
品 種  
繁 殖

家 畜

ニワトリ、アヒル、  
七面鳥、小鳥

繁 殖  
病 氣  
害 虫

家 きん

ニワトリ、アヒル、  
七面鳥、小鳥

繁 殖  
病 氣  
害 虫

そ の 他

ミツバチ

繁 殖  
病 氣  
害 虫

そ の 他

春蠶、夏秋蠶

繁 殖  
病 氣  
害 虫

地 引

地引網、投網、さ  
し網、定置網

海洋、氣象  
漁船、航法  
水産生物の種

一 本

一本釣、はえなわ  
うけ、もじり、た  
こつぼ、やす、う  
なぎかき

漁具と漁法  
繁殖と保護  
漁期。漁場

こ っ ぽ

こつぼ、やす、う  
なぎかき

漁具と漁法  
繁殖と保護  
漁期。漁場

な ぎ か き

こつぼ、やす、う  
なぎかき

漁具と漁法  
繁殖と保護  
漁期。漁場

食品加工貯

藏乾物

乾燥野菜、乾燥果實、素干(するめ)煮干(イワシ)、焼き干(ワナ)、凍干(スケソウ)、鹽干(サバひらき)

醸造

甘味品、調味品

甘酒、水あめ、みそ、しょうゆ

材料の性質、加工品の成分、變化、微生物

手技工作

木工

ちりとり、ペン皿、ほうちようかけ、おもちゃ、小黑板、建築模型、うさぎ箱、本箱、つまみ、電気すたんど、額ぶち、とり小屋、温床、木榨、立机

貝

ドジョウ、ハマグリ、カキ、アワビ

牛乳

ゴマ油、魚油、乳酸飲料、バター、アイスクリーム

海草

ノリ、コンブ、テングサ、ワカメ

魚

ちくわ、さつまあげ、はんぺん、つくだに、そぼろ

その他

食用がえる

その他

カンテン

漬物

鹽漬、ぬか漬、す漬、みそ漬、砂糖漬、かす漬

手技工作

手技工作

木工

ちりとり、ペン皿、ほうちようかけ、おもちゃ、小黑板、建築模型、うさぎ箱、本箱、つまみ、電気すたんど、額ぶち、とり小屋、温床、木榨、立机

くん製

ニシン、サケ、ブタ、イワシ

竹工

つり竿、かきね、竹ぼうき、ぶきんかけ、花筒、えもんかけ、す、うちわ、熊手、網針、ざる、かご

かびん詰

野菜、果物、ジャム、果汁、ソース、サバ、イワシ

竹工

つり竿、かきね、竹ぼうき、ぶきんかけ、花筒、えもんかけ、す、うちわ、熊手、網針、ざる、かご

節

サバ、イワシ

竹工

つり竿、かきね、竹ぼうき、ぶきんかけ、花筒、えもんかけ、す、うちわ、熊手、網針、ざる、かご

その他

生ものの貯藏

竹工

つり竿、かきね、竹ぼうき、ぶきんかけ、花筒、えもんかけ、す、うちわ、熊手、網針、ざる、かご

穀類

精穀、饂飩粉

竹工

つり竿、かきね、竹ぼうき、ぶきんかけ、花筒、えもんかけ、す、うちわ、熊手、網針、ざる、かご

芋類

トウモロコシ、ジャガイモ

竹工

つり竿、かきね、竹ぼうき、ぶきんかけ、花筒、えもんかけ、す、うちわ、熊手、網針、ざる、かご

茶

緑茶、紅茶

竹工

つり竿、かきね、竹ぼうき、ぶきんかけ、花筒、えもんかけ、す、うちわ、熊手、網針、ざる、かご

油

なたね油、ダイズ油

竹工

つり竿、かきね、竹ぼうき、ぶきんかけ、花筒、えもんかけ、す、うちわ、熊手、網針、ざる、かご

プ、火ばし、ネジ  
 まわし、はんだづ  
 け、びよう打ちに  
 よる修理  
 皮細工  
 皮なめし、くつ、  
 袋物、運動用具の  
 修理  
 焼き物  
 ようじさし、小皿、  
 おもちや、茶わん  
 類、花びん、つぼ  
 ぶんちん、フレ  
 ーム、家畜小屋の床、  
 飼料おけ、土間、  
 工  
 わら細工  
 なわ、はきもの、  
 むしろ、かます、  
 たわら、たたみお  
 もて、麥わら眞田、  
 印刷製本  
 帳面、スクラップ  
 ブック、アルバム、活字の種類  
 用紙の規格  
 図書の修理  
 包装、荷  
 造り  
 紙包み、こも包み、  
 ひもかけ、縄かけ、  
 粹くみ、箱つめ  
 なわむ  
 かきねむすび、は  
 なむすび、もあい  
 むすび、たてむす  
 び

紡績色染  
 糸つむぎ  
 その他  
 貝細工、  
 び、ひきとけむす  
 び  
 編み物  
 フタ、マワタ、ウ  
 サギの毛、羊毛  
 レース編み、毛糸  
 編み(機械、手編  
 み)綱すき  
 媒染劑  
 染物  
 浸し染め、なつ染、  
 ろう染め、晝き染  
 まわたかけ、製糸  
 その他  
 長着、羽織、仕事  
 着、襦袢、帯  
 ワンピース、ブラ  
 ウス、スカート、  
 ジャケット、下着  
 洋裁デザイン  
 布類、編み物類、  
 ボタン付け、  
 はなおのすげかえ  
 フランスししゅう、  
 ドロンウオーグ、  
 カツテインダ、キ  
 イルチングなど  
 裁縫  
 ししゅう  
 裁縫  
 つくろい  
 ししゅう  
 洗  
 濯  
 湿式洗濯  
 まる洗い、解き洗  
 い、部分洗い  
 水の性質  
 石鹼の鑑別  
 材料と用具及  
 機械  
 染料の種類  
 繊維と染料  
 材料、用具の  
 種類と性質  
 デイザイン  
 製作法、仕上  
 法  
 被服の經理

機械操作組

乾式洗濯 しみぬき	まる洗部分洗 インク、油、ペン キ、汗、血液、泥 墨、繪具、しよゆゆ など、果汁、茶、 コーヒー	洗濯具の種類 電気洗濯機 脱水機 乾燥法 洗濯劑の種類
仕上げ	板張仕上げ、しん し張仕上げ、アイ ロン仕上げ、湯の し仕上げ ブラシかけ、ブレ ス、敷きのし	
手入れ	配線、電鈴 電気スタンド、電 燈	電気の性質 工具の構造と 使用 器機の構造と 機能
配線	電熱器具 通信機 農業機械	電熱器、電熱温床 ラジオ、電話 脱穀機、精米機、 製粉機、製麵機、 製糖機、搾油機
立作	原動機 工作機械	發動機、電動機 機械のこ、ボール 盤、ブレンダー、 旋盤
裁縫機械	裁縫ミシン	
照明器具	集魚燈、航海用具	
日常生活 の器具	自動車、ポンプ、 バリカン、蓄音器、 用途	器具の構造と 用途

製圖製圖

工作器具	秤、裁縫ミシン ハンドドリル、自 動式ネジまわし	故障の發見 油の種類
農業機械	噴霧器 アイロン、電気ゴ テ、電熱器	
電熱器具	電燈	
製圖	スケッチ、製圖、 棒グラフ、折線グ ラフ、扇形グラフ イソタイプ	用紙、用具、 規格、線、文 字、圖形
製圖	製圖	
設計	測量	測量の方法 測量器具
測量	建物設計 鎖測量、平板測量 住宅、居間、臺所 井戸、排水、風呂 場、便所、家畜小 屋、庭園、遊び場 花だんフレーム	建築物家具の 構造およびそ のあらわし方 快い住居
測量	室内裝飾 家具、裝飾品の取 付け、配置、生花 商品の配置、陳列 窓、照明	照明の方法 廣告の種類 登錄と特許
製圖	店舗裝飾 廣告圖案 ポスター、レッテ ル、商標、廣告	
製圖	通信文	事務通信文の 特質と組立 配給組織と商 業の機能
製圖	文書事務 書類作成 取引關係 書類	取引條件

經營記帳 帳

印刷筆記 簿

速記

日常取引  
記入帳簿

領收書、小切手、  
爲替手形、借用證  
書、契約證書  
通信機關  
謄寫用具の種  
類  
タイプライタ  
1の構造  
速記用文字

傳票

決算諸表  
試算表、棚卸表、  
損益計算書、貸借  
對照表  
入金傳表、出金傳  
表、振替傳票、仕  
入傳票、賣上傳票  
物品管理簿、努力  
日記帳、費用明細  
帳

經營管理 生産管理

仕事の計畫、作付  
計畫、施肥計畫、  
道具の管理、原料、  
材料の準備  
企業の形態  
業務の管理  
生産手段の管  
理

家庭管理  
時間の配分、努力  
の配分、仕事計畫  
作業の管理  
仕入  
需要の調査、仕入  
分擔  
先の調査、注文、  
商品の種類  
代金の支拂  
有價證券  
販賣  
販路の調査、廣告  
取引所  
宣傳、商品の取扱  
運送業務  
保管  
圖書の保管、物品  
倉庫業務  
の保管、棚卸し處  
金融機關  
分、物品の輸送  
消費組合  
預金、貸付、爲替、  
投資

應接電話  
電話の受け方、か  
け方  
應接心得

計算珠算  
珠算  
加法、減法、乘法、  
除法  
料金規定  
期日と期間  
暗算  
歩合算、利息算、  
爲替相場  
貨幣算  
租税の種類

その他の  
金銭登録  
器具計算  
器計算器  
計算尺  
度量衡算、賈買計  
算  
調理調理  
器具計算  
調理調理  
主食  
飯、パン類、めん  
正しい食生活



類、芋類  
汁物、煮物、焼き物、蒸し物、すの物、和え物、浸し物、揚げ物、いため物、なま物

菓子類  
だんご、まんじゅう、餅菓子、あめ、糖衣菓子、ビスケット、ようかん、ゼリー

飲み物  
茶類、果汁、清涼飲料

鳥類  
ニワトリ、アヒル、小鳥  
小家畜  
ウサギ、カツオ、コイ、タイ、ウナギ、アジ、イワシ、サバ、サメ、エビ、ハマグリ、サザエ、アワビ、イカ、食用ガエル

衛生保育

保健衛生  
その他  
屋内の害虫および媒介の除  
寄生虫駆除  
検査、服薬、

栄養と食品  
調理と消化  
獸立  
食物經理、燃料  
調味料、嗜好品  
食事の心得  
食事とリクリエーション  
調理用具食器  
材料の種類  
うろこ皮骨けん、筋の構造  
内臓  
衣、食住の衛生  
病原菌、寄生虫、排水  
飲料水、薬の種類と保存

飲料水  
検査、こし水、消毒

家庭看護  
體温、脈搏、呼吸の計り方、あん法、濕布、吸入、繻帶

止血、傷の手當、應急處置、灌腸、あんま、薬の扱い方、病衣、病人食、病室、病床

婦人衛生  
手當の仕方

乳幼児の世話  
授乳、幼児の食物、着せ方、負い方、抱き方、寝かせ方、遊ばせ方

乳幼児の發育  
栄養、病氣、運動しつけ  
違和の見付け

季節と病氣  
家庭看護用品  
病氣と食物  
思春期の心身

五、教育計畫の例

一、教育計畫の基準に基づいて作成した課程の數例を示すと別表の通りである。

(一) A例 これは水田と畑とがなかなばする農村の九學級編成のある學校における男子向の課程の例である。

(二) B例 これは工業地帯の十八學級編成のある學校における男子向の課程の例であつて、このほかにもう一つ以上の男子向の課程があるものとして作成したものである。

(三) C例 これは商業地域の十八學級編成のある學校における男子向の課程の例であつて、このほかにもう一つ以上の男子向の課程があるものとして作成したものである。

(四) D例 これは漁業・増殖を主とする外海に面する純漁村

の六學級編成のある學校における男子向の課程の例である。

(五) E例 これは水田と畑とがななばする農村の九學級編成のある學校における女子向の課程の例である。

(六) F例 これは商工地域の十八學級編成のある學校における女子向の課程の例である。

(七) G例 これは給料生活者の住宅地域の十八學級編成のある學校における女子向の課程の例である。

二、各例とも七學年の部分は少しかえれば、男女共通の課程とすることができるであろう。またB例、またはC例の七學年や八學年の部分を少しかえれば、男子向の七學年や八學年の課程を一つにすることができる。

三、これらの例は、ある學校におけるある課程の教育内容のあらましを示したものであつて、基準ではないから、各學校ではこれを参考にして、その學校に適するものを細み立てるべきである。

四、これらの例は、おもに仕事の項目をただ並べただけであつて、指導の順序やまとまり(單元)を意味するものではないから、實際の指導にあつては、それぞれの項目を適當に分けたり、とり合せたりして單元を構成して指導すべきである。また單元を具體的に考へると、この例においても、項目を加えたり、へらしたり、また、學年をかえたりしなければならぬ場合があるであろう。

# 地域に應じた教科課程の例

— 文部省試案 —

以上の別表にもとづいて、各地域ごとの例を次にしめそう。これは小項目までで、例は別表の中から、適當に選んで、學校の實態に即した教科課程をつくることが望ましい。なお、都會の一般女子向の例は削除してある。

## A例 農村の男子向

### 第七學年

類大項目	中項目	小項目	選擇
1 栽 培	農 耕	麥 芋	選 擇
(60時)	園 藝	野 菜、花 苗	同 上
2 飼 育	造 林	家 畜	
(35時)	養 畜	木 工、竹 工、金 工	木 工、竹 工
3 手 技 工 作	手 技 工 作	木 工、竹 工、金 工	木 工、竹 工
		わ ら 細 工、印 刷 製 本	金 工

3 製 圖	機 械 操 作	裁 縫 し し ゆ う	
		洗 た く 手 入	つ ぐ ろ い、そ の 他
		分 解 修 理	濕 式 洗 た く、手 入
		操 作	し み ぬ き
		製 圖	裁 縫 機 械
3 文 書 事 務	書 類 作 成	製 圖	廣 告、圖 案
		通 信 文	通 信 文

### (20時)

經營記帳	印刷筆記	謄 寫
計 算	記 帳	日 常 取 引 記 入 帳 簿
4 調 理	珠 算	珠 算、暗 算
(25時)	調 理	主 食、副 食
衛 生 保 育	解 體	魚 介 類、小 家 畜
	衛 生 保 健	家 庭 看 護
	保 育	乳 幼 兒 の 世 話
		計 算 尺

## 職業・家庭についての理解

- 1 家庭生活のありかた
- 2 家庭生活と職業
- 3 郷土の産業と職業
- 4 わが國の重要産業の相互關係及び職業の現況と動向

### 第八學年

類大項目	中項目	小項目	選擇
1 栽 培	農 耕	稻、麥、豆、芋	選 擇
(80時)	園 藝	野 菜、花、果 樹	全 上
飼 育	養 畜	家 畜	家 畜、養 蠶
		家 畜	
漁		家 畜	増 殖 (コイ)

食品加工 貯藏

乾物、漬物  
その他  
穀類、芋、ダイズ  
甘味品  
木工、竹工、金工  
セメント工  
包装、なわむすび  
わら細工  
農業機械、器具  
グラフ  
建物設計

2 手技工作 醸造

びん、かん  
づめ、漬物、  
ひもの  
竹工、皮細  
工（皮ナメ  
レ）  
セメント工

(25時)

機械操作 製 製 製 製  
製 製 製 製  
製 製 製 製

3 計算 珠算

珠算

職業・家庭についての理解

1 郷土の産業と職業

2 わが國の重要産業の相互關係及び職業の現況と動向

3 職業と國民經濟

4 作業の能率と安全

5 休養と衛生

6 個性と適職

7 衣食住の經理

第九學年

類大項目 中項目 小項目

1 栽 培 農 耕 稻、麥、豆、芋、  
園 藝 果 樹 野 菜、花、果 樹 同 選 擇 上

食品加工 加工

(40時)

2 機械操作 組立

(35時) 操作

製 圖 分解修理

3 文書事務 書類作成

(30時)

經營記帳 記帳

經營管理 帳

計算 珠算

計算 珠算

職業・家庭についての理解

1 わが國の重要産業の相互關係及び職業の現況と動向

2 職業と國民經濟

3 家庭經濟

4 生活改善

5 雇傭と職業の安定

6 個性と適職

7 選職と進學

8 家庭と保育

茶、油、  
芋類、穀類  
電熱器具  
農業機械  
原動機  
日常生活の器具  
廣告圖案測量  
取引關係書類  
日常取引記入帳簿  
仕入、販賣保管  
金融

牛 乳  
調味品  
同上  
照明器具  
農業器具

# B例 工業都市の男子

## 第七學年

類 大項目	中項目	小項目	選 擇
1 栽 培	園 藝	野菜、花	野菜、花
(20時)飼 育	養 畜	家 畜	家きん
2 手技工作	手技工作	木工、竹工、金工	木工、金工 やきもの

(60時)

機械操作	洗濯手入 操 作	濕式洗濯、手入れ 工作機械	工作機械
製 圖	組 立	日常生活の器具 照明器具	日常生活の 器具
3 文書事務	設 計 書類作成	工作器具 電熱器具	工作器具
	製 圖	室内裝飾 通信文	

(40時)

計 算	印刷筆記 珠 算	膳 寫	取引關係書類
4 調 理	調 理	主食間食	取引關係書類
(20時)	衛生保育	屋内の害虫及び媒 介體の驅除	
	保健衛生	家庭看護	

## 職業・家庭についての理解

### 第八學年

類 大項目	中項目	小項目	選 擇
1 食品加工	貯 藏	びんかんづめ(10時)	

農業地帯向の例と同じ

2 手技工作

手技工作

木工、竹工

木工、金工  
皮細工  
包裝荷造り

機械操作

組 立

電熱器具

原動機

(70時)

操 作  
分解修理  
日常生活の器具  
工作器具  
電熱器

農業機械

製 圖

設 計

製 圖  
建物設計

3 經營記帳

記 帳

日常取引記入簿

日常取引記入  
簿

文書事務

書類作成

通信文

取引關係書類

(25時)

## 職業・家庭についての理解

農業地帯向の例と同じ

### 第九學年

類 大項目

中項目

小項目

選 擇

2 手技工作

手技工作

木工、金工  
セメント工

荷造り  
染物

(75)

製 圖

組 立

通信機

通信機

3 經營記帳

設 計

製 圖  
建物設計

日常取引記入簿

經營管理

電熱器具  
電熱器具

原動機  
電熱器具

日常取引記  
入簿

(30 時)

職業。家庭についての理解

農業地帯向の例と同じ

文書事務 書類作成

仕入、販賣、保管  
通信文  
取引関係書類

通信文  
計算尺  
珠算

C例 商業地帯の男子

第七學年

類大項目

中項目

小項目

選擇

1 栽培

園藝

野菜、花

選擇

(25時)飼育

養畜

家畜

選擇

2 手技工作

手技工作

木工、金工

選擇

(40時)機械操作

組立

照明器具電熱器具

選擇

製圖

製圖

製圖

選擇

3 文書事務

書類作成

通信文、日常取引  
関係書類、謄寫

選擇

(50時)

經營記帳

印刷筆記

謄寫

選擇

計算

珠算

電算

珠算

4 調理

調理

主食副食

選擇

(25時)

衛生保育

保健衛生

魚介類

選擇

室内の害虫及び媒  
介體の驅除

選擇

家庭看護

選擇

第八學年

類大項目

中項目

小項目

選擇

2 手技工作

手技工作

印刷製本なわむすび

選擇

機械操作

操作

工作機械、裁縫機械

選擇

(35時)

製圖

設計

建物設計

選擇

3 文書事務

書類作成

室内裝飾

選擇

經營記帳

記帳

取引関係書類

選擇

(70時)

計算

珠算

電算

選擇

經營管理

經營管理

家庭管理

選擇

給仕

給仕

仕入保管

選擇

珠算、暗算

珠算

珠算、暗算

選擇

登録器、計

算尺

算尺

選擇

職業・家庭についての理解

農業地帯向の例と同じ

第九學年

類大項目

中項目

小項目

選擇

2 手技工作

手技工作

包裝荷造り

選擇

製圖

設計

店舗裝飾

選擇

(25時)

3 文書事務

書類作成

廣告圖案

選擇

取引関係書類

通信文

取引関係書類

選擇

職業・家庭についての理解

農業地帯向の例と同じ

( 80 時 )

經營記帳  
印刷筆記帳

日常取引記入簿

速記

計算  
珠算  
應接  
珠算暗算  
計算計算器

職業・家庭についての理解 農業地帯向の例と同じ

D例 漁村地域の男子向

第七學年

( 50 時 )

1 類 大項目  
栽培

中項目  
農耕

小項目  
麥、芋  
野菜、花  
選 擇

飼育  
漁  
食品加工  
貯藏

網、釣、その他  
乾物、漬物  
家畜、家きん  
網、釣  
乾物

2 手技工作  
加工作  
手技工作

魚  
木工、竹工、金工  
わら細工、なわむすび  
木工、金工  
なわむすび

3 文書事務  
經營記帳  
書類作成

紡績色染  
通信文

編物、染物  
編物

(30時)

4 計 算  
調理  
調理

珠算  
調理

珠算  
日常取引記入帳簿  
日常取引記  
入帳簿  
魚介類  
魚介類

職業・家庭についての理解 農業地帯向の例と同じ  
第八學年

( 60 時 )

1 類 大項目  
栽培  
中項目  
農耕  
小項目  
麥、芋  
選 擇

飼育  
園藝  
野 菜  
網、釣その他  
貝、海藻  
貝と海藻  
家畜、家きん  
網釣

食品加工  
貯藏  
醸造  
手技工作  
裁縫ししゅう  
洗たく手入れ  
つくりあい  
包装荷造り  
油

( 35 時 )

2 手技工作  
機械操作  
組立  
配線、照明器具  
配線  
電熱器  
農業機械  
製圖、グラフ

4 調理  
製圖  
製圖、グラフ  
魚介類(10時)

職業・家庭についての理解 農業、地帯向の例と同じ

第九學年

(35時)

1 類 大項目  
栽培  
中項目  
農耕  
小項目  
麥  
網、釣、その他  
網、釣、その他

2 機械操作  
食品加工  
貯藏加工  
操 作  
くん製、びんかん  
づめ魚、油  
め油  
原動機

(40時)

3 製圖 設計 建物設計廣告設計 發動機  
文書事務 書類作成 通信文取引關係書類 取引關係書類

經營記帳 印刷筆記 簿寫 日常取引記入帳簿 日常取引記入帳簿  
經營管理 生産管理販賣保管 販賣、保管

(25時)

4 計算 解體 魚介類(五時) 鳥類  
珠算計算尺

職乘・家庭についての理解 農業地帯向の例に同じ

### E例 商工業地帯の向

第七學年

類大項目 中項目 小項目 選擇

1 栽培 園藝 野菜花(二〇時) 裁縫

2 手技工作 手技工作 木工 裁縫つくろい 裁縫

(55時)

3 機械操作 紡績色染 裁縫機械 裁縫機械  
經營記帳 記帳 日常取引記入帳簿

(25時)

經營管理 應接 家庭管理 電話、應對給仕

(40時)

4 計算 珠算 珠算  
衛生保育 保健衛生 主食、副食、菓子類、のみ物 主食、副食類、のみ物 菓子類、のみ物  
屋内の害虫及び媒介體の驅除婦人衛生  
幼兒の世話

保育

職業・家庭についての理解 農業地帯向の例と同じ

第八學年

類大項目 中項目 小項目 選擇

2 手技工作 裁縫ししゅう 裁縫 乾式洗たく、しみ 濕式洗たく  
洗たく手入れ ぬき、仕上げ ししゅう

(65時)

3 製圖 紡績色染 室内裝飾 室内裝飾  
文書事務 書類作成 通信文 贈寫  
印刷筆記 應接 給仕、應對 贈寫  
珠算、暗算 珠算、暗算

(20時)

4 計算 珠算 珠算、金銭登録器、計算器  
經營記帳 應接 給仕、應對

衛生保育 保健衛生 主食、副食、菓子類、のみ物 主食、副食、菓子類のみ物

(30時)

家庭看護飲料水の検査寄生虫の驅除



職業・家庭についての理解 農業地帯の例に同じ

第九學年

類 大項目	中項目	小項目	選擇
2 手技工作	裁縫ししゅう 洗濯手入れ	裁縫 乾式洗濯、濕式洗 濯仕あげ	裁縫ししゅう 仕上げ
製 圖	紡績色染 設計	染物編物 建物設計、店舗 室内裝飾 裝飾	染物編物

(15時)

3 文書事務	書類作成 印刷筆記	取引關係書類 謄 寫	タイプ
經營記帳	記帳 經營管理	日常取引記入簿 家庭管理金融 主食、副食	日常取引記入簿 仕入れ販賣 主食、副食
4 調 理	調理	菓子類のみ物 魚介類	菓子類のみ物 魚介類

(35時)

衛生保育	保 育	乳幼児の世話 乳幼児の世話	魚介類
------	-----	------------------	-----

例 農村地帯女子向

第七學年

類 大項目	中項目	小項目	選擇
1 栽 培	農 耕	麥 芋 野菜、花	豆 擇
飼 育	園 藝	家畜、家きん	野菜、花 家 畜

2 手技工作

(40時)

3 機械操作  
經營記帳

(20時)

4 調 理

(50時)

衛生保育	保健衛生	介體の驅除 婦人衛生 乳幼児の世話	珠 算
調理	調理	主食、副食、菓子 類、のみもの 屋内の害虫及び媒	珠 算

職業・家庭についての理解 農業地帯向の例に同じ

第八學年

類 大項目	中項目	小項目	選擇
1 栽 培	農 耕	麥、芋 稻	野菜、花
飼 育	園 藝	家畜、家きん	乾物、漬物、びん 詰、かん詰、その他
食品加工	貯 藏	乾物、漬物 その他	調味品
醸 造	加 工	甘味品その他	

2 手技工作  
裁縫ししゅう  
洗濯手入れ  
裁縫  
裁縫ししゅう  
湿式洗濯、仕上げ  
湿式洗たく  
しみぬき  
あみもの、その他  
ししゅう、  
あみもの

機械操作  
手技工作  
分解修理  
日常生活の器具  
電熱器具  
室内装飾

3 製 圖  
設 計  
室内装飾  
珠算

4 調 理  
調 理  
主食、副食  
菓子類のみもの  
飲料水の検査  
寄生虫の駆除  
家庭看護  
主食、副食  
菓子類のみもの

(30時)  
衛生保育  
保健衛生  
菓子類のみもの  
飲料水の検査  
寄生虫の駆除  
家庭看護

職業・家庭についての理解  
農業地帯向の例に同じ

第九學年

類 大項目  
手技工作  
中項目  
裁縫ししゅう  
洗たく手入  
紡績色染  
小項目  
裁縫  
湿式洗たく、乾式  
洗たく、仕上げ  
染物、あみもの  
ししゅう、染  
物あみもの  
室内装飾

(10時) 製 圖  
文書事務  
印刷筆記  
経営管理  
建物設計  
謄寫印刷  
家庭管理

4 計 算  
調 理  
珠 算  
記 帳  
日常取引記入帳簿  
主食、副食、菓子  
類、のみもの  
鳥類魚介類  
乳幼児の世話  
珠 算  
上 算

職業・家庭についての理解  
農業地帯向の例に同じ

昭和二十四年十二月二十日 發行

職業と教育 (第三號) 特價 二十圓

編集兼 發行者 職業教育研究會  
東京都千代田區神田(教育會館)

東京都千代田區神田保町一ノ三九

發賣所 第一出版株式會社

文部省職業家庭科  
學習指導要領編集委員  
東京都教育廳主事

杉山一人編

(近刊、豫約申込を乞う)

# 新制 職業家庭科指導の實際

十二項目のトライ・アウトを中心に、新しく出發しようとする職業家庭科は、從來の舊職業科・家庭科のやり方を一變し、劃期的な改革を成しとけようとしている。本書はその目標を明かにし、具體的實際案を詳述したものである。

## 一般內容

- 第一章 新しい職業家庭科の意義  
第二章 學校經營と職業家庭科  
第三章 他教科との關係  
第四章 職業家庭科運營の基礎調査  
第五章 職業家庭科の教科課程表とその指導要項  
第六章 職業研究のやり方  
第七章 校外職業實習のやり方  
第八章 學習効果の判定  
第九章 學校職業指導の目標と方法  
第十章 精神薄弱兒と職業指導  
第十一章 職業指導室のあり方  
第十二章 何を讀んだらよいか  
附録 職業科教育の沿革

東京都千代田區神田神保町1ノ39

第一出版株式會社 (電話神田 4576)  
(振替東京 23838)

日教組教育部・文化部推薦

職業教育研究會編

# 職業科文庫

全55卷・別冊2卷

次	刊	既	刊
船をつくる人たち (價八〇圓)	着物をつくる人たち (價八〇圓)	新聞をつくる人たち (價八〇圓)	製鐵所で働く人たち (價八〇圓)
農家の人たち (實際篇)	働く人の教養と健康	漁業で働く人たち (價八〇圓)	機械をつくる人たち (價八〇圓)
		紙をつくる人たち (價八〇圓)	圖解職業科實習書 (上・下價九〇圓)
		石油を掘る人たち	化學肥料をつくる人たち

以下續々刊行して行きます。各校圖書室又は各學級に五組以上備付け、職業科・社會科の參考書に。さらに各生徒の副讀本に御すすめ願います。

全卷御豫約申込下されば刊行の都度御通知申します。

東京都千代田區神田神保町1ノ39

第一出版株式會社 (電話 神田 4576 振替 東京 23838)